

第 33 回関東甲信越地区学会期間中に頂きました質問

演題名：手術安全チェックリストの意識及び知識調査・実態調査
ーサインイン・タイムアウト・サインアウトに着目してー

【 質 問 】

4 月から勤務する当院の手術室では、WHO の安全チェックリストの活用がされておらず、タイムアウトも形骸化しているようです。

(氏名と術式しか言わない・手をとめない等)

発表にあった

1. 「手をとめての認識の違い」を詳しく教えていただけますか。
2. 看護師と医師の違い、医師間での違いなどがあるのでしょうか。
看護師と医師の関係性や科による違い等もありますか。

3. 今後、どのように改善していこうとお考えでしょうか

これまで勤務した 2 つの病院では、手をとめて、室内にいる全員が参加していたので、改善したいと思い、参考にさせていただきたく質問をしました。

よろしくお願いいたします。



【 回 答 1 】

1. 『手を止めての認識の違い』を詳しく教えていただけますか？

➡ 宣言をしている人は手を止めていますが、麻酔科医、助手の医師、手洗い看護師は作業をしながら宣言を聞いていることがありました。

アンケートでは、看護師は手を止めていると思っている回答者が多かったが、実態調査では手を止めていない人がいました。それが認識の違いだと考えています。



【 回 答 2 】

2. 看護師と医師との違い、医師間での違いなどがあるのでしょうか？

- ➡ サインアウトを知らない医師もいたため安全チェックリストの重要性の認識の違いが医師と看護師間でありました。また、医師間でもありました。



【 回 答 3 】

3. 今後どのように改善していこうとお考えでしょうか？

- ➡ 今回の研究ではアンケートや勉強会を看護師のみの対象とした為、今後は医師を含めた勉強会を行い、再度参加している全員が同じ認識で安全チェックリストを実施していくことが課題だと思っています。また、宣言する前に「手を止めてください」と一言かけてから行うことを改善策としてあげています。

